

【研究課題名】

肝疾患における血清オートタキシンに関する研究

【研究期間】

2018年6月29日～2021年3月31日

【研究の目的】

肝疾患患者において、肝線維化の程度を正しく評価することは、肝発がんリスクのマネジメントの観点から非常に重要です。近年、血清オートタキシン濃度が肝線維化の程度と相関することが明らかになってきました。本研究では、血清オートタキシン濃度が肝発がんリスク評価に有用であるかを検証する事を目的としています。本研究は、保存検体を用いるため、患者様に直接的な負担はございません。

【研究対象者の範囲】

2003年4月1日～2018年3月31日の間に大阪市立大学医学部附属病院を受診した患者様の中で、当院肝胆膵内科において研究使用のための同意をされた患者様の保存検体を使用します。

【利用または提供する試料・情報の項目】

本研究で得られた血清オートタキシン濃度、患者基本情報（年齢、性別、既往歴など）、検体採取時の血液検査データ、肝生検の評価、Fibro Scanの結果

【利用者の範囲】

- ・自施設のみ
- ・研究成果を公表する

【研究機関の情報】

代表研究機関名：大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部

研究責任者：中央臨床検査部・主査・滝沢恵津子

【代表施設の URL】

大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部
(<http://www.med.osaka-cu.ac.jp/rinsyo/index.html>)

【研究成果を公表する方法】

匿名化処理を行い、個人が識別できないようにした上で、学会発表・論文投稿をおこないます。

【試料・情報の提供方法】

他施設に試料・情報を提供することはありません。

【試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称】

大阪市立大学医学部 医学系研究科 血液腫瘍制御学 教授

大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 部長

日野 雅之

【拒否機会の保障】

本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。

【拒否を受け付ける方法】

お手数ではございますが、以下の連絡先までご連絡ください。

電話： 06-6645-2211 FAX：06-6646-3627

担当者：滝沢恵津子、武村和哉